

提出日を記入してください。		住所、氏名（フリガナ）、性別、電話番号、生年月日をすべて記入してください。	
令和 4 年 5 月 10 日 福井県知事 殿		フリガナ	フクイ タロウ
住所	〒123-4567 東京都千代田区〇〇〇〇1丁目23番地	氏名	福井 太郎
		個人番号	個人番号を記入してください。
電話番号	03-1234-5678	生年月日	明・大（昭） 平・令 53・1・1

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附 寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。

寄附年月日	寄附金額
令和 4 年 5 月 1 日	50,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項 確定申告および住民税申告の提出が不要な場合に限り、チェックをしてください。

申告の特例の適用を受けるための申請は、下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみ、ワンストップ特例の申請が可能です。

寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみ  
チェックをしてください。  
※寄附の回数ではなく、寄附先の自治体数

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

【ご注意ください！】

- ・確定申告をする方や6団体以上にワンストップ特例を申請する方などは、特例が適用されません。
- ・申請後にふるさと納税をした自治体が5団体を超えた場合は、申請がなかったものとみなされますので、確定申告をお忘れなく行ってください。

住所		受付日付印
氏名	何も記入しないでください。	殿

受付団体名	
-------	--